

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間北海道の水辺の
観光情報サイトかわたび
ぽっかいどう

令和4年6月9日

石狩川の河川管理に「ひつじ」が活躍

～「ひつじ放牧除草」ためしています～

令和4年5月12日（木）から、当別町（太美地区）の堤防等において、「ひつじ」（20頭）を活用した除草「ひつじ放牧除草」の取り組みを実施しています。（昨年度より試行）

河川堤防では点検などを行うため、通常、機械により除草を行っていますがコスト縮減や環境負荷への軽減のため、昨年度より「ひつじ」を利用した除草を試行しています。

今年度も、ひつじが安定した放牧のもと、毎日草を食べ、堤防の除草がなされていく状況を確認します。

見学は自由ですが、柵内に入らないようお願いします。

また、お車でお越しの際は、道路幅が狭いため、通行には十分ご注意ください。（別紙 現地箇所図に見学のルートを示しています。）

- 実施時期 令和4年5月12日から11月11日（予定）
- 場 所 当別町（太美地区・石狩川右岸 札幌大橋上流付近）
詳細は別紙 現地箇所図を参照してください

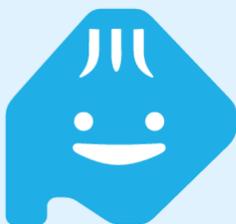
【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川管理推進官 藤倉 厚（電話番号 011-611-0339 ダイヤルイン）

札幌河川事務所計画課長 旭 峰雄（電話番号 011-581-3207 ダイヤルイン）



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

かわたび
ぽっかいどう

「ひつじ放牧除草」ためしています！！

令和4年5月12日から当別町（太美地区）の堤防等において、「ひつじ」（20頭）を活用した除草「ひつじ堤防除草」の取り組みを実施しています。（昨年度より試行）

河川堤防の除草については、堤防の健全な状態をすみやかに確認できるように実施しています。通常は、機械で刈り取りを行っているもので、コスト縮減や環境負荷への軽減のため、昨年度より「ひつじ」を利用した除草を試行しています。

○堤防除草について

堤防は、降雨や流水等による崩れや洗掘に対して安全となるよう芝等によって覆っています。しかし、芝等が伸びると地面が見えなくなり、堤防の状態把握（点検）が難しくなります。そのため、堤防点検の準備のために堤防除草を行っています。

○ひつじ放牧による除草について

人が機械で草刈りを行う代わりに、ひつじを放牧し、草を食べてもらうものです。機械の燃料を使わず、環境にも優しい取り組みをめざす試行のとりくみです。

今年度も、ひつじが安定した放牧のもと、堤防の除草がなされていく状況を確認します。

ひつじ放牧除草は、北海道では初めての取り組みです。

また、コスト縮減を図りつつ、持続可能な循環型社会の実現を目指すものです。

▼ひつじのいる場所

当別町太美地区

国道337号札幌大橋右岸上流付近（石狩川右岸K P 14.8付近）

【取組地域の紹介】

取組地域の当別町太美地区は、札幌市に隣接する田園都市であり、令和4年には、JRロイズタウン駅の開業やアミューズメント性を兼ね備えたロイズふと美工場の拡張など、今後、人を呼び込む流れが加速し、発展が期待される地域です。

○ひつじ放牧除草の試行期間

令和4年5月12日から11月11日（予定）

ひつじの体調・天候等により変更する場合があります。

○お願い

ひつじ放牧除草の効果を確認するため、次のことに注意してください。

- ・エサを与えないでください。
- ・人間の食べ物や紙（ティッシュ等）を与えないでください。（ひつじが病気になります。）
- ・柵に触れないでください。
- ・柵の中に入らないでください。中には電気柵を設置しています。
- ・柵を開けてひつじを逃がさないでください。
- ・現地の見学ルートについては、案内看板の標記に従ってお進みください。

【連絡先】

札幌開発建設部 河川管理推進官 ☎ 011-611-0339

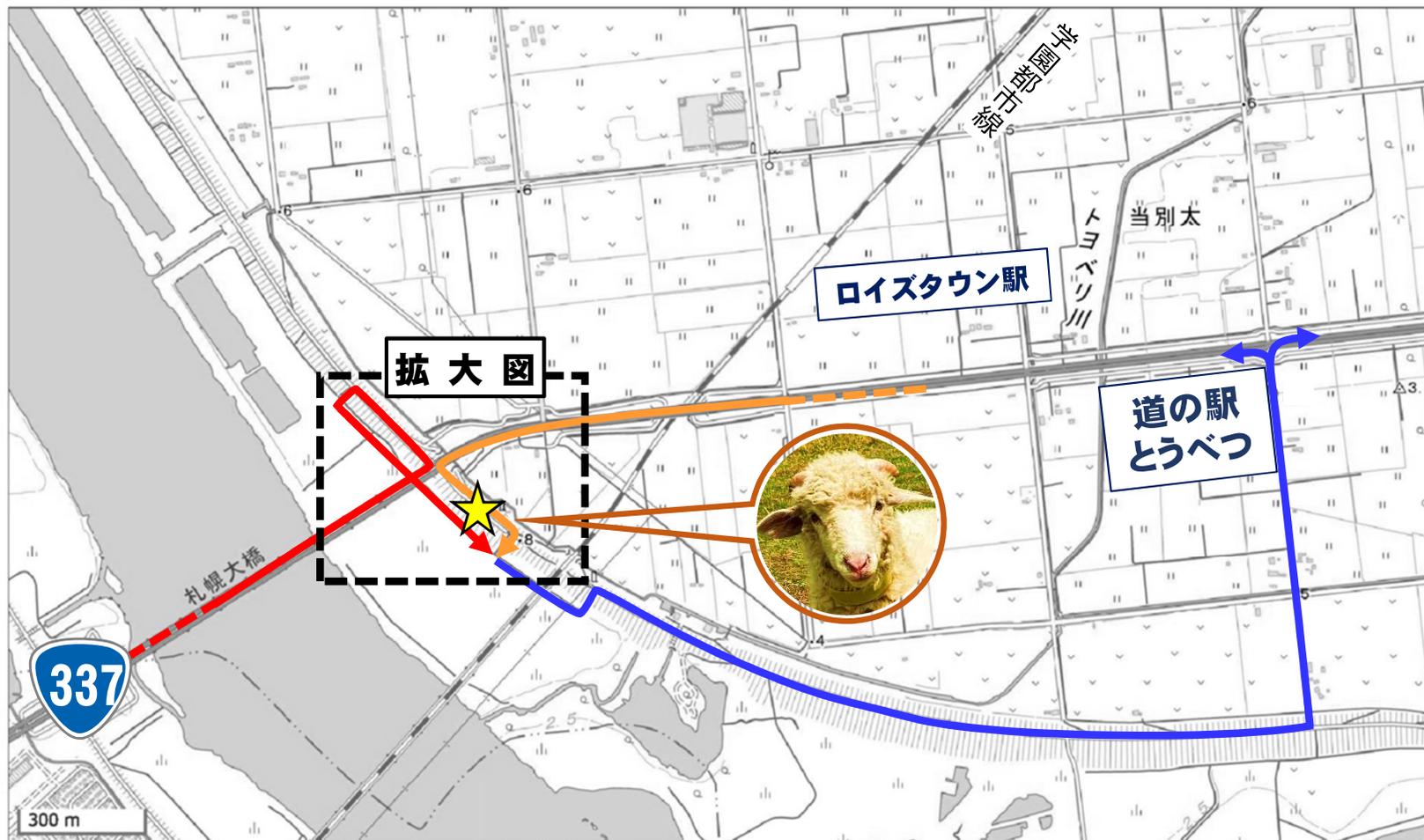
札幌河川事務所 計画課 ☎ 011-581-3207

【通常の堤防除草作業】



更なるコスト縮減
と環境への配慮





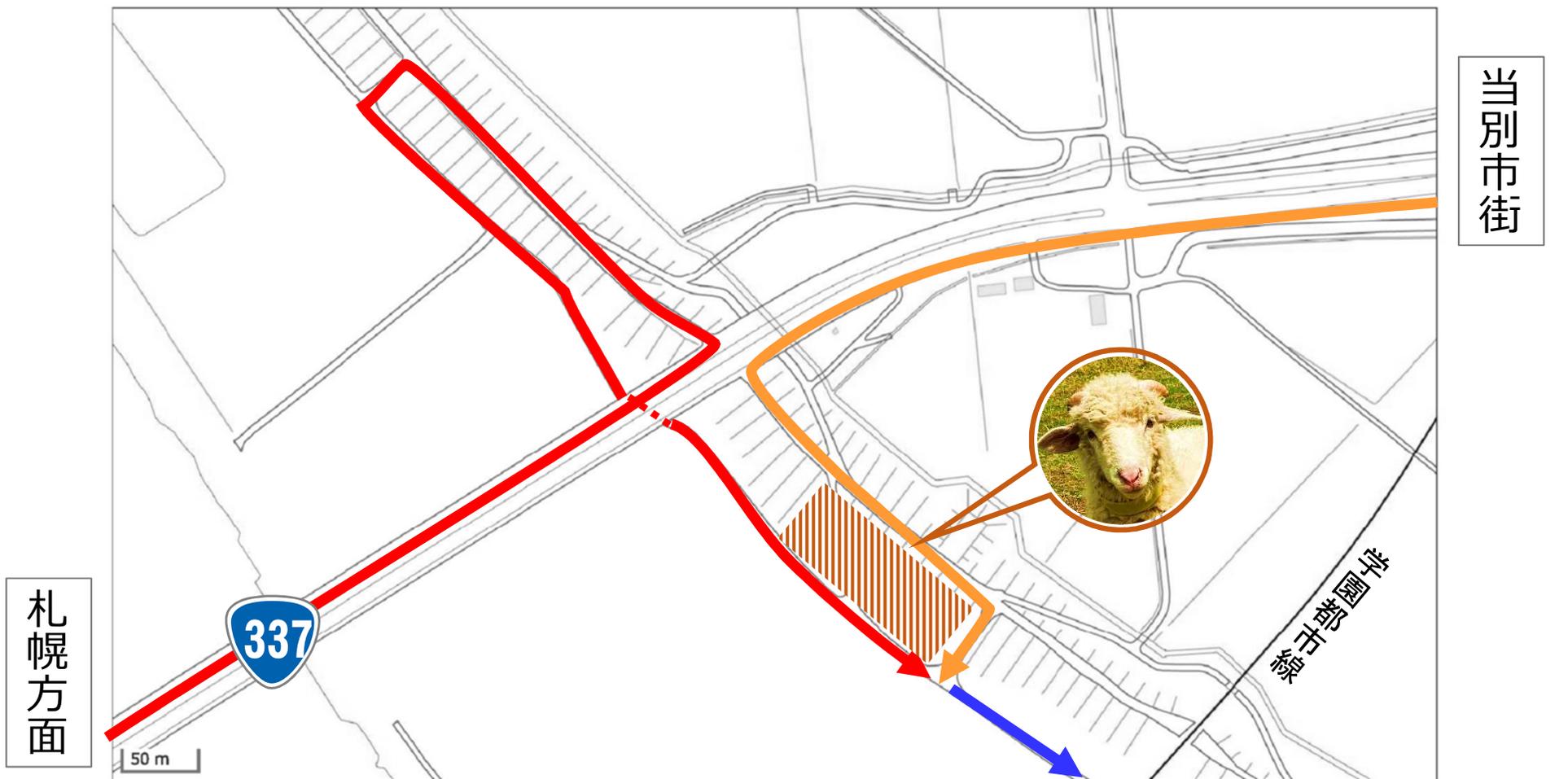
札幌方面

当別市街

→
札幌方面から
お越しの方のルート

→
当別市街から
お越しの方のルート

→
お帰りの際のルート



→
札幌方面から
お越しの方のルート

→
当別市街から
お越しの方のルート

→
お帰りの際のルート